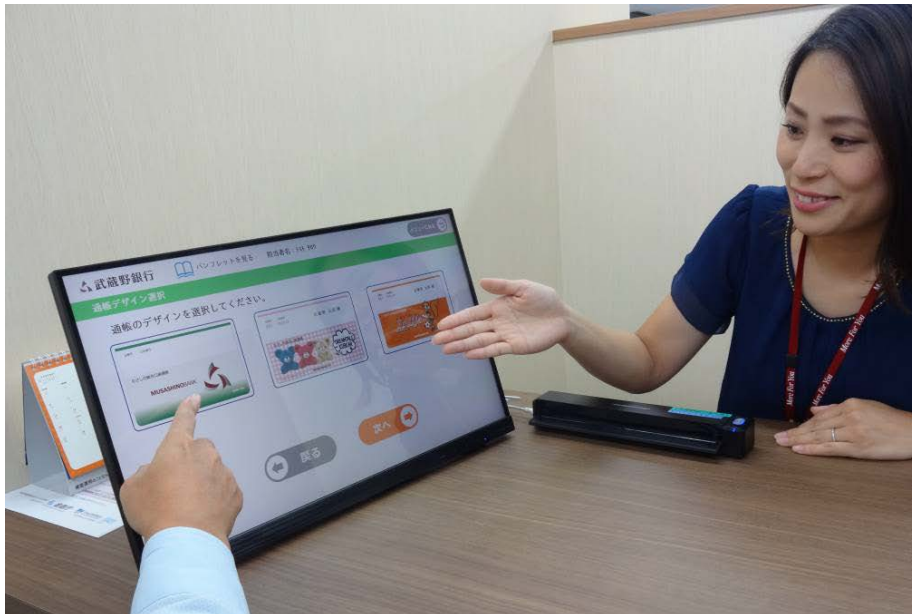


## 日本ユニシス 武蔵野銀行が営業店業務支援システム「SmileBranch®」を採用 ～ 「SmileBranch」を活用した次世代営業店改革を推進 ～

日本ユニシスは、武蔵野銀行に「SmileBranch（スマイルブランチ）<sup>（注）</sup>」の提供を開始します。「SmileBranch」は、営業店窓口でタブレットを活用することにより、事務効率化とお客さまとのコミュニケーション強化を両立させ、お客さまと行員を「笑顔」にするソリューションです。勘定系システムや営業店端末システムの種類を問わずに、導入することが可能です。

### 【武蔵野銀行営業店でのタブレットの利用イメージ】



### 【武蔵野銀行の次世代営業店改革の3つのキーワード】

武蔵野銀行では、「営業店を事務を行う場から、付加価値の高い相談やサービスを提供する場に」をコンセプトに、以下のキーワードにて次世代営業店改革を推進し「SmileBranch」の導入を行います。

#### 1. 事務レス化

店頭手続きをデジタル化し、事務そのものを無くす、覚える必要を無くす、など抜本的な事務レス化を図ります。

#### 2. お客さまとの会話の増加

事務を無くすことで、お客さまとの会話時間を大幅に増加させ、会話の中からお客さまの悩みやニーズをキャッチします。

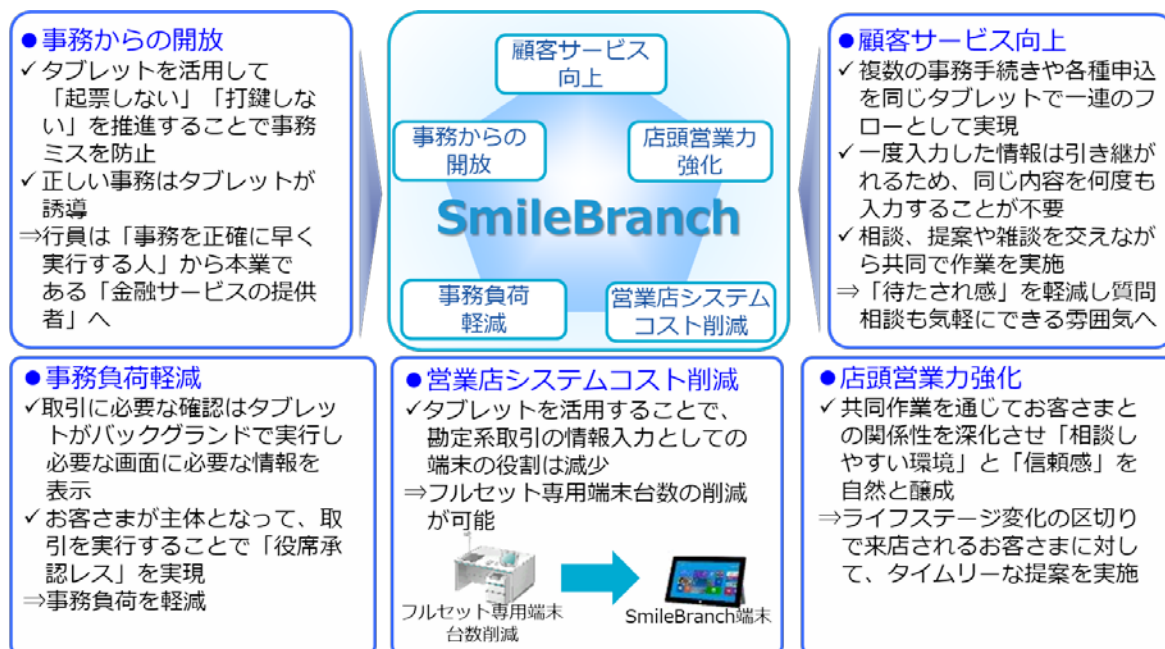
#### 3. お客さま情報の活用

行内に点在しているお客さま情報を集約・活用し、お客さま情報に基づいた、一人一人に最適なサービス・商品を最適なタイミングで提案します。

## 【「SmileBranch」の特徴と導入効果】

「SmileBranch」は、タブレットを活用し、「来店」という顧客接点を大切にしながら、有人店舗ならではの優位性を最大限に活用するための「顧客サービス志向」のソリューションです。

主に「事務からの解放」、「顧客サービス向上」、「事務負荷軽減」、「営業店システムコスト削減」、「店頭営業力強化」などの5つの効果が期待され、既に導入済の金融機関で実績として効果が出ています。



## 【今後の展開】

日本ユニシスは、今回の武蔵野銀行での実績をもとに、「SmileBranch」を金融機関だけでなく、お客さまとコミュニケーションをとりながら最適なサービスを提案する業種（例えば保険や証券、自動車やオートバイ、携帯電話の販売など）の窓口業務への展開も行っていきます。

以上

### 株式会社武蔵野銀行（代表取締役頭取：長堀和正氏）

<http://www.musashinobank.co.jp/>

埼玉県さいたま市に本店を置く地方銀行です。長期ビジョン「MVP（MVP（Musashino Value-making Plan）」の最終年度に向けた総仕上げと創立70周年に向け、新中期経営計画「MVP70」を策定し2019年4月よりスタートしております。本計画では「お客さまと地域にずっと寄り添っていく銀行」、「人を大切にし、人を成長させる銀行」の2つの目標を掲げ、「埼玉に新たな価値を創造する『地域No.1銀行』」の実現を目指しています。

### 注：SmileBranch

「笑顔があふれる銀行窓口」をコンセプトに、株式会社十八銀行と日本ユニシスが共同で開発した営業店窓口業務支援システムです。十八銀行グループの株式会社長崎経済研究所との協業により販売展開しています。

#### ■関連URL

「笑顔があふれる銀行窓口 SmileBranch/スマイルブランチ」

<http://www.unisys.co.jp/solution/lob/fs/smilebranch/>

※SmileBranchは、日本ユニシス株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

[https://www.unisys.co.jp/newsrelease\\_contact/](https://www.unisys.co.jp/newsrelease_contact/)